

紫波のCS

発行：紫波町教育委員会学校教育課

Tel.019-672-2111 (内線 3122)

文責：CSコーディネーター 佐々木 勉

令和7年度 学校運営協議会の活動をふりかえって



紫波東学園学校運営協議会



小学生の地域学習のお手伝いなどは恒例となり、中学生の社会参加活動への意欲的な取り組みから地域の担い手として成長する活動にさらに期待が高まっています。

今年度は、学校から情報モラルへの取り組みの提案がありました。スマホ等の普及で情報にさらされ、ゲームや動画視聴に時間を費やす実態から、正しい向き合い方や時間の使い方などの課題について、一方的な指示や規制ではなく、子ども達の自律につながることを願い、家庭や子ども達自身へ改善に向けた取り組みの検討を投げかけました。

これは永遠の課題でもあり、特效薬はないものの、地道に声をかけあって進めることで成果を期待していきたいものです。

【紫波東学園学校運営協議会 会長 阿部道子】



紫波東学園学校運営協議会の日程と審議内容

回	月 日	主な審議内容
1	5/29 (木)	R 7 学校運営協議会の計画
2	10/15 (水)	【授業参観】 【熟議】情報モラルに関わる取組
3	11/21 (金)	【中学生社会参加活動発表会参観】 【熟議】中学生社会参加活動について 【教職員の任用について】
4	2/16 (月)	R 8 学校運営基本方針の承認

【紫波東小学校 5年防災学習】

2月3日(火) 東小学校5年生授業参観では、総合的な学習の時間のテーマ「わたしたちの生活と環境について調べよう～防災マップづくりを通して～」の発表が行われました。

マップ作成で気づいた危険として「害獣(熊・鹿・猪)」「水害」「倒木」「交通事故」「こども110番の家」などについて、一人一人テーマをもって発表しました。今回の取組は、各地区公民館まつりでも発表されます。



【紫波第二中学校 社会参加活動発表】

11月21日(金) 5地区(長岡、赤沢、佐比内、星山・彦部)の中学生社会参加活動発表会が行われ、活動の成果や課題を発表しました。

中学生が考えた環境保護活動やフェスティバルなどの行事企画、施設の清掃、地区民運動会など、地域づくりへの意識が評価されました。この発表は、各地区公民館まつりでも発表されます。



赤石小学校の活動は裏面をご覧ください ⇒

赤石小学校学校運営協議会

あかいしキッズの活動 一手探りからの出発。



この活動は、小学生の居場所づくりのため、地域の方々と学校、公民館が連携して運営しています。体験する科学・英語あそび・工作の他、宿題を考える学習時間や昼食を作り食べ、集まった皆と思いきり遊ぶ時間もあります。夏休み期間に行われた三日間を振り返ります。

特筆は中高生ボランティアを募ったこと。キッズの募集定員15名に対し、中学生10名、高校生10名、専門学生1名、21名の方が手を挙げてくれました。

初日は「学習と英語で遊ぼう」二日目は「学習と科学遊び」三日目は「学習とリサイクルハガキを作ろう」毎回昼食づくりと遊びが加わり、参加費は500円。

それぞれの感想では「中学生や高校生から教えてもらえて良かった。」「どのように教えたら分かりやすいか小学生から学ぶこともあった。」「中高生の皆さんと仲良くなって嬉しかった。」等々がありました。

地域と学校が一体となって、未来を生き抜く子どもを育てる。その願いの初手でした。

【赤石小学校学校運営協議会 会長 高野 修】



赤石小学校運営協議会の日程と審議内容 授業参観あり		
回	月 日	主な審議内容
1	6/3 (火)	R7 学校運営協議会の計画 赤石地区「未来予想図」作成
2	9/9 (火)	【熟議】【給食試食】 「生きる力を高める学力向上の取組について」 「地域で安心・安全な子どもの居場所を育む取組について」
3	11/25 (火)	【学校評価等について】 【教職員の任用について】
4	2/26 (木)	R8 学校運営基本方針の承認

【あかいしキッズ サマースクール】

昨年度、長期休業中の学習支援活動が必要という学校運営協議会の「熟議」から実現した「ウインタースクール」に、今年度は「サマースクール」も加わり、学習支援活動がさらに充実しています。

3日間延べ42人の児童が参加し、学習活動を行いました。学習支援スタッフとして参加した委員の皆様に加え、中高生ボランティアや地域の方々も関わったことで、実り多い学習支援活動が展開されました。



【赤石小PTA 生活安全部・安全マップづくり】

7月23日(水) 赤石小学校 PTA 生活安全部が中心となり「安全マップづくり」を行いました。生活安全部保護者の方に加え、自治公民館長さんや行政区長さん、先生方およそ30名の参加者が、5つの地区に分かれ、安全マップを作成する過程を通して、地域で子どもの安心安全な環境をつくらうという意識を高める機会となりました。



【紫波町の学校運営協議】

紫波町では、令和4年度からすべての小中学校で学校運営協議会が立ち上がり「コミュニティ・スクール(CS)」となりました。紫波町学校運営協議会では、学校毎に学校や地域の課題について『熟議』が行われ、課題解決に向けた様々な事業や取組(地域学校協働活動)が実践される基盤となっています。詳細な制度は右QRコード(文科省HP)をご覧ください。



これまで発行した「CS通信」を含め、右のQRコードより「CS通信」をご覧いただくことができます。データのダウンロードもできます。

